

愛川町教育委員会

平成24年2月27日

愛川町教育委員会 2 月定例会会議録

- 1 会議日程 平成24年2月27日(月)
午後2時00分から午後3時36分
- 2 会議場所 愛川町役場2階201会議室
- 3 議事日程 日程第1 会期の決定について
日程第2 前回会議録の承認について
日程第3 教育長報告事項について
 - (1) 教育長報告事項
 - (2) 平成24年度教職員人事配置状況について
 - (3) 平成24年度当初予算の概要について
 - (4) 平成24年度愛川町就学措置について
 - (5) 中学校学習指導要録の様式について日程第4 愛川町立小中学校長及び教頭の任免内申について
日程第5 平成24年度愛川町教育基本方針について
日程第6 その他
 - (1) 平成23年度小中学校卒業式及び平成24年度小中学校入学式における「教育委員会のことば」について
 - (2) 第66回市町村対抗かながわ駅伝競走大会の結果について
- 4 出席委員 教育委員長 平田明美
委員長職務代理者 榮利隆一
教育委員 足立原 威
教育委員 岡本弘之
教育長 熊坂直美
- 5 欠席委員 なし

6 説明を要した者及び議事録作成のため出席した者

| | |
|--------------|---------|
| 教育次長 | 河内 健 二 |
| 教育総務課長 | 熊坂 祐 二 |
| 生涯学習課長 | 大八木 尚 一 |
| スポーツ・文化振興課長 | 近藤 史 朗 |
| 教育開発センター指導主事 | 佐野 昌 美 |
| 指導室指導主事 | 高山 真 一 |
| 教育総務課副主幹 | 井上 守 |

◎開会

○（平田委員長） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席人数は5人です。定足数に達しておりますので、2月愛川町教育委員会定例会は成立いたしました。

よって、これより開会いたします。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりでありますから、ご承知願います。

これより日程に入ります。

◎日程第1

○（平田委員長） 日程第1、会期の決定についてを議題といたします。

本定例会の会期であります。本日1日と定めたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○（平田委員長） ご異議ないものと認めます。

よって、本定例会の会期は本日1日と決定いたしました。

◎日程第2

○（平田委員長） 次に、日程第2、前回会議録の承認についてを議題といたします。

会議録につきましては、既に配付のとおりであります。

これより質疑に入ります。

何かご意見、ご質疑ありましたら、お願いいたします。

ご異議ないでしょうか。

(「ありません」と呼ぶ者あり)

- (平田委員長) ご異議ないものと認めます。

よって、質疑を終結し、表決に入ります。

本案を原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ないものと認めます。

よって、日程第2、前回会議録の承認については、原案のとおり承認されました。

なお、定例会終了後に会議録署名原本をお回しいたしますので、委員の方は署名をお願いいたします。

◎日程第3

- (平田委員長) それでは、次に、日程第3、教育長報告事項についてを議題といたします。

初めに、(1)の教育長報告事項の説明をお願いいたします。

——教育長より詳細について説明——

- (平田委員長) 説明ありがとうございました。

これより質疑に入ります。

(1)の教育長報告事項について、何かお聞きしたいところがありましたら、お願いいたします。

いかがでしょうか。よろしいですか。ほかにありませんか。

特にありませんので、質疑を集結いたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ないものと認めます。

よって、(1)の教育長報告事項については、教育長報告とおりが承認をお願いいたします。

次に、(2)の平成24年度教職員人事配置状況についての説明をお願いいたします。

よろしくをお願いいたします。

——教育長より詳細について説明——

- (平田委員長) ありがとうございました。

説明は以上で終わりです。

これより質疑に入ります。

(2)の平成24年度教職員人事配置状況について、何かお聞きしたいところなどありましたら、お願いいたします。

いかがですか。

○(熊坂教育長) 補足を一つさせていただきたいと思います。

○(平田委員長) はい、お願いいたします。

——教育長より詳細について説明——

○(平田委員長) ありがとうございます。

何かご質疑ございませんか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

では、ご質疑がないと認めまして、質疑を集結いたしたいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ないものと認めます。

よって、(2)の平成24年度教職員人事配置状況については、教育長報告のとおりご承認をお願いいたします。

次に、(3)の平成24年度当初予算の概要についての説明をお願いいたします。

——教育次長より詳細について説明——

○(平田委員長) ありがとうございます。

説明は以上のとおりです。

これより質疑に入ります。

(3)の平成24年度当初予算の概要について、何かお聞きになりたいことがありましたら、お願いいたします。

いかがですか。

○(河内教育次長) 予算の詳細な概要等については、3月1日に議会が開催されまして、そこで説明をいたします。次の定例教育委員会は3月26日を予定する中で、概要書等の詳細な部分については、議会に提出した後になりますので、本日は記者会見の資料ということでかいつまんだ内容になりますこと申し添えます。また、次回定例会時には、昨年同様に予算の概要書をお渡ししますので、そこで提示がされるということでご了解いただきたいと思います。以上でございます。

○（平田委員長） じゃ、詳細については後ほどでよろしいということですね。

○（熊坂教育長） はい。

○（平田委員長） では、質疑がないということで。

岡本委員、お願いいたします。

○（岡本委員） 新規事業の学校教育「中学生の学力向上への支援」についてですが、これはいろいろ問題を含んでいるというご指摘もあるかもしれませんが、義務教育ということ踏まえても、ここに書いてあるとおり、公立高等学校の入学者の選抜方式も変わっていくということから、それに対応する準備として設けたと。まあ、いいことだと思いますが、これ3校分ですよ。1校50万ですよ。50万というと、ここに書いてあるテストの調査をしたり、そんなことで終わってしまうでしょう。どの程度までの対応を現場に求めてこういう予算を計上されたのか。まだそこまではね、これから現場でいろいろ考えたり、対応していくよと。何はともかく予算をつけたよとそういうことなのか、その辺ちょっと説明お願いします。

○（高山指導主事） 先日、校長会がありまして、私のほうから説明させていただいたんですけども、来年度3月に中学校1年生、2年生を対象に学力テスト、学力調査をさせていただいて、それがその次の年になると思いますけれども、業者のほうから個人及び学校へいろいろなデータが届くと思います。

学校では、データ分析、子どもにとっては、自分の学力がどうなのかというところでデータの活用ができますし、また、学校では、今までの先生方の授業はどうなっているのかという部分で授業改善について役立てていきます。

もちろん、我々のほうも学校のほうに調査をかけて、それをいただきながら、事務局で3校の分析を行いながら、また、学力の状況を見ながら、どんな支援ができるかということをも具体的に考えていきたいと思っています。

○（平田委員長） 岡本さん、よろしいでしょうか。

○（岡本委員） はい。

○（平田委員長） ほかの方はいかがでしょうか。

足立原委員、お願いいたします。

○（足立原委員） 12ページに(新)で教育推進研究事業の実施というのがありますが、これについては単年度の事業でしょうか。

○（平田委員長） お願いいたします。

○（佐野指導主事） 単年度の事業でございます。県からの研究の委託を愛川町でぜひ実施していただきたいというお話がありまして、それをやらせていただきます。

○（平田委員長） ・ほかにございませんか。

私のほうからよろしいでしょうか。

7ページにあります放課後児童クラブ事業とあと8ページのかわせみ広場の事業のところなんですけど、本日、菅原小学校に行きまして、児童クラブの建物等を外からは見てきたんですが、この児童クラブの定員、利用人数はどのくらいになっているのでしょうか。

○（大八木生涯学習課長） 児童クラブの定員は資料に記載されているとおりでございますが、現在、新年度の受付を行っております。中津は40人に増やしているんですけども、定員をオーバーしております。菅原が定員いっぱいです。あと、中津第二が30人前後、半原が20人前後で、田代と高峰が10人ちょっとというところですよ。

あと、かわせみ広場については、施設によってばらばらなので、場所によっても多いところは20人も来ておりますし、少ないところでは、本当に1人というときもございます。比較的半原方面は、あとから行った川北はそんなに浸透していないので、少ないですよ。

あと、小沢について、もともと地区が離れていますので、その利用率が上がっている状態ではございません。中津の二井坂方面では常時多いという状況になっております。

以上でございます。

○（平田委員長） ありがとうございます。

ほかにございませんか。よろしいですか。

来月、またこの資料で話し合いができると思いますので、次にかけてたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

では、ご異議ないものと認めます。

よって、（3）の平成24年度当初予算の概要については、教育長報告のとおりご承認をお願いいたします。

次に、（4）の平成24年度愛川町就学措置についての説明をお願いいたします。

——指導室指導主事より詳細について説明——

○（平田委員長） 説明は以上のとおりです。

これより質疑に入ります。

（4）の平成24年度愛川町就学措置について、何かお聞きしたいところなどありましたら、

お願いいたします。

- （平田委員長） 足立原委員、お願いいたします。
- （足立原委員） 今の説明わかりましたが、県の平均は1.4と愛川町が3.1ということですが、愛川町が特にその辺に力を入れて配慮をしているということなのか、それとも全体的に多いのか、その辺のところはどのような見解でしょうか。
- （平田委員長） お願いいたします。
- （高山指導主事） まず、年々の町の状況を見たところで、子どもの障害が、重い子よりも軽い子が多くなってきたのが一つの特徴となっています。

一人ひとり手厚くしっかり見ていこうということで、保護者のほうも、障害受容ができているというふうに思います。

また、外国籍の子どもたちもいまして、この子たちが果たして日本語の部分がわからないのか、環境によるものなのか、障害によるものなのかとなかなかわからないということで、まずは個別のクラスに入って支援をして、2年、3年で退級していきます。そういう例もございますので、まずは丁寧に個別で支援をして、そして退級を目指してというような形で、特別支援学級の先生方も一生懸命やっておられます。

- （平田委員長） お願いいたします、足立原委員。
- （足立原委員） 愛川町には外国籍の児童が多いと、今ちょっと言われましたが、その辺も推しはかる部分があるんですね。それにしても、県の倍ですね。高いかなと感じました。
- （平田委員長） ありがとうございます。

私のほうよろしいでしょうか。

今の件につけ加えてあれですけど、要は、愛川町のほうでは細かく見たというそういうふうな考え方でよろしいのでしょうか。

- （高山指導主事） そうですね。幼稚園、保育園、小学校との連携も、もちろん中学校との連携も、特別支援についてはこういう連携ができてきている、より丁寧な支援をしていこうというところで、個別にしっかり見ていこうというような形になってきているのかなというふうには思います。
- （平田委員長） わかりました。
- （高山指導主事） すみません、1点訂正がございます。2枚目の3番のところです。愛川東中学校の学級数が2になっておりますけれども、知的、肢体、情緒がありますが、2から3になります。

それから、4番の相模原養護学校なんですが、在籍数が2になります。すみません。

○（平田委員長）あとはよろしいですか。

ほかにございませんか。よろしいですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

ほかに質疑がありませんので、質疑を終結いたしたいと思います。

ご異議、再度ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議ないものと認めます。

よって、（4）の平成24年度愛川町就学措置については、教育長報告のとおりご承認をお願いいたします。

次に、（5）の中学校学習指導要録の様式についての説明をお願いいたします。

——教育開発センター指導主事より詳細について説明——

○（平田委員長）ありがとうございました。

説明は以上のとおりです。

これより質疑に入ります。

（5）の中学校学習指導要録の様式について、何かお聞きしたいところなどがありましたら、お願いいたします。

ございませんか。よろしいですか。

質疑がありませんので、質疑を表決いたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

よろしいでしょうか。

ご異議ないものと認めます。

よって、（5）の平成24年度中学校学習指導要録の様式については、教育長報告のとおりご承認をお願いいたします。

それでは、日程第3、教育長報告事項については、以上とさせていただきます。

◎日程第4

○（平田委員長）日程第4、議案第12号、愛川町立小学校長及び教頭の任免内申についてを議題といたしたいと思いますが、議案第12号については人事案件となるため、非公開により審議させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

ご異議ないようでありますので、議案第12号につきましては、非公開で審議を行いたいと思います。

それでは、ここで暫時休憩いたします。

◎日程第5

- (平田委員長) それでは、会議を再開いたします。

日程第5、議案第13号、平成24年度愛川町教育基本方針についてを議題といたします。

提案者の説明をお願いいたします。

- (佐野指導主事) それでは、お手元の資料をご覧くださいと思います。

平成23年度、今年度大幅にこの愛川町教育基本方針を見直しまして、改訂をさせていただきました。できるだけわかりやすい言葉で、また、できるだけ視覚に訴えるような形で改めさせていただきました。

平成23年度大きく変更いたしましたので、今年度は特に変えた部分はございません。

まず1ページ目、「はじめに」から始まりまして、「教育の理念」「めざす人間像」、そのままになっております。一文字で、「和・徳・体・知」という4つのもの、この一文字の漢字であらわせるような形で子供たちにも知らせているところです。

裏面になりまして、(3)基本方針。6点基本方針を掲げております。上から2点が学校教育、次の真ん中の2点が生涯学習関係、下の2点がスポーツ・文化振興関係ということで、6点基本方針を掲げています。これにつきましても、特に変更はございません。

次のページ、(4)「生きる力」を育むための全体構造図。これも昨年整理いたしましたとおり、国の言う「生きる力」、豊かな心、健康・体力、確かな学力、これに迫る目指す人間像として「和・徳・体・知」、そのための手立てとして、4つの視点、4つの運動というものを通して目指す人間像となるという形に整理しています。

また、子どもたちにも、わかりやすい言葉で、そのページの一番下、「あいかわ子どもいきいき宣言」で、子どもたちから募集した言葉で、「あ・い・か・わ」で始まる4つの宣言をまとめています。

次のページになります。(5)4つの視点・4つの運動及び具体的な方策等。今申しました4つの視点と4つの運動、それが具体的にどういった方策で迫るのかということを図であらわしたものです。

以上、平成23年度と同じような形で、平成24年度も愛川の教育基本方針を今後アピールしていきたいと考えております。

以上でございます。

○（平田委員長） 説明は以上のとおりです。

これより質疑に入ります。

質疑がありましたら、お願いいたします。

岡本委員、お願いいたします。

○（岡本委員） さっきも言ったんですけど、中学生の学力向上の支援として予算化がされたということですね。この「知」というところに、「知」、学力をつける、ここのところには特に意識的に入れなかったんでしょうね。学校教育と考えてどうですか。愛川町で予算までつけているんですから、その辺は愛川町の一つの教育方針とはずれちゃうんですか。

○（佐野指導主事） ご指摘ありがとうございます。

「知」の部分の重点施策に基づく具体的方策例のところはこの学力検査のことを入れさせていただきます。

○（岡本委員） わかりました。

○（平田委員長） ほかにいかがですか。ほかにありませんか。

では、ほかに質疑がありませんので、質疑を終結いたしたいと思いますが、ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

よろしいですか。

ご異議ないものと認めます。

よって、質疑を終結いたします。

これより表決に入ります。

議案第13号、平成24年度愛川町教育基本方針について、本案を原案のとおり決することに
ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議ないものと認めます。

よって、議案第13号、平成24年度愛川町教育基本方針については、原案のとおり可決されました。

◎日程第6

- （平田委員長） 次に、日程第6、その他について。

初めに、（1）の平成23年度小中学校卒業式及び平成24年度小中学校入学式における「教育委員会のことば」についての説明をお願いいたします。

- （佐野指導主事） それでは、お手元の資料、資料6につきましてご説明をさせていただきます。

最初の2ページが卒業式の「教育委員会のことば」、紙は横置き、縦書きになっております。3ページ、4ページ、こちらが入学式の「教育委員会のことば」になっております。こちらは紙が縦置き、横書きになっております。

例年お示ししている「教育委員会のことば」と大きく変えたところは1点ございます。2ページ目の中学校卒業式用の「教育委員会のことば」です。終わりから11行目ですか、「昨年3月11日の東日本大震災の経験から、今」というところの4行になります。これを新たに入れた部分でございます。

昨年度までは、「時の花を咲かせよ」ということで、花伝書の一部の言葉を挿入していたものですが、花伝書というものが中学生に余り身近ではないのではないかと。むしろ、やはりこの東日本大震災のこと、絆ということ、そちらのほうがより中学生に身近であり、また、今回こういった大きな出来事があったので、入れたほうがいいのではないかとという事務局の考えから、ここの4行を差しかえさせていただきました。

ほかの部分につきましては、細かなレイアウト上若干変更させていただきましたが、言葉の大きな変更はございません。

また、この「教育委員会のことば」につきましては、卒業式のしおり、入学式のしおり、それぞれにとじ込んでいただくという形で、「教育委員会のことば」という形をとらせていただいております。

説明は以上でございます。

- （平田委員長） ありがとうございます。

説明は以上のおりです。

これより質疑に入ります。

平成23年度小中学校卒業式及び平成24年度小中学校入学式における「教育委員会のことば」について、何かお聞きしたことがありましたら、お願いいたします。

ございませんか。

質疑がありませんので、質疑を表決したいと思います、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ないものと認めます。

よって、(1)の平成23年度小中学校卒業式及び平成24年度小中学校入学式における「教育委員会のことば」については、ご承認をお願いいたします。

次に、(2)の第66回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会の結果についての説明をお願いいたします。

- (近藤スポーツ・文化振興課長) 平成24年2月12日曜日に開催されました第66回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会でございますが、資料7をご覧ください。

参加市町数は、横浜市を含めて30市町でありました。優勝は横浜市、記録は2時間39分20秒で、3連覇でございます。

愛川町の成績であります、選手の皆さん検討されまして、記録2時間54分8秒。昨年より5分34秒短縮した記録でございます。総合18位、町村の部で3位でございます。ちなみに、昨年は、総合20位、町村の部4位でございます。

なお、山口優弥選手は、今回で本大会9回連続出場ということでございました。

説明は以上でございます。

- (平田委員長) ありがとうございます。

説明は以上のおりです。

これより質疑に入ります。

第66回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会の結果について、何かお聞きしたいところなどがありましたら、お願いいたします。

質疑はございませんか。

質疑がありませんので、質疑を終結いたしたいと思います、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ないものと認めます。

よって、(2)の第66回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会の結果については、ご承認ください。

その他については以上でございますが、このほかに何か説明事項等がありますか。

- (熊坂教育長) 先ほどご説明できませんでした退職、町内の関係でございますが、転出1名を含めまして、13名でございます。

そのうち、定年退職は6名。残りは、自己都合あるいは年数がたっている先生方は勸奨退職ということでございます。

以上、つけ加えさせていただきます。

○（平田委員長） ほかに。

はい、お願いいたします。

○（熊坂教育総務課長） 教育総務課長です。

それでは、本日会議の前に机上のほうにお配りいたしました放射能検査の関係の報告を申し上げます。

まず、資料の8ということで、給食食材の放射性物質の測定結果という資料をご覧ください。

そこに2月10日に実施いたしました学校給食の食材の放射性物質の測定結果が載せてございます。

愛川町では、学校給食で提供いたします食材の放射能につきまして、保護者の方から心配の声等もあるということで、今回、平成23年度におきましては、2月に実施いたしております。

学校給食につきましては、そこにありますように、提供前の食材、小学校につきましてはニンジンとチンゲンサイ、これは根菜類と葉菜類を分けたものでございます。中学校給食につきましては、大根につきまして検査を行っております。

検査につきましては、町田の検査機関に委託をいたしまして、精密にはかれる機械がございまして、その中にミンチ上にした食材を詰めて、放射能につきまして計測を行っているものでございます。

測定の結果は、今回、ヨウ素、セシウム、いずれも不検出ということで結果は出ております。

なお、今回使用しました検査機器につきましては、最低20ベクレルまではかれるということで、それ以下の数値の場合は不検出ということになります。

なお、国の基準におきましては、現在のところ、一般の食品につきましては500ベクレル以下というのが基準になっておるのですが、この4月からそれがさらに厳しくなりまして、100ベクレルというような形に厳格化されるというような情報が入っておりますので、この20ベクレルというのはそのさらに5分の1ということで、それ以下であるということで不検出という結果が出ております。

なお、この検査につきましては、新年度、24年度におきましても、毎月1回、小学校給食と中学校給食で1食材ずつ検査を行っていく予定でございます。

次に、資料9でございますが、各小学校、中学校におけます空間放射線量を測定したものでございます。

この1月から、精密にはかれるシンチレーションサーベイメータという機器を町で購入いたしまして、1月から定期的につき1回、学校ですと、校庭の中央部と、雨どいの下等で測定しております。

2月の結果が今回お配りした資料9ということなんですが、この結果についてはまだホームページ上では公開されておられません。2月中に学校と保育園、幼稚園、それと公園等を全部測定しまして、一括したものを3月にホームページ上で公開する予定となっております。

これにつきましては、速報ということで、学校施設を測定した2月の検査値でございますので、よろしく願いいたします。

説明は以上です。

○（平田委員長） 近藤課長、お願いいたします。

○（近藤スポーツ・文化振興課長） 1月定例会につきまして、郷土資料館の博物館法に基づく登録についてご報告をさせていただきましたけれども、愛川町郷土資料館が平成24年2月7日付でもって、神奈川県教育委員会より博物館登録の通知がありましたので、ご報告させていただきます。

○（平田委員長） ありがとうございます。

ただいまの2項の説明に対して、何かお聞きしたいことがございましたら、お願いいたします。

ございませんか。

では、ほかに質疑はないようでございますので、報告のとおりご承認願えますでしょうか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

よろしいでしょうか。

では、ご了承ください。

それでは、以上をもちまして、議事のすべてが終了いたしましたので、閉会したいと思います。ご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議ないものと認めます。

よって、2月定例会を閉会いたします。

長時間にわたり、大変ご苦労さまでございました。

愛川町教育委員会会議規則第19条第2項の規定により、ここに署名をいたします。

平成24年3月26日

教育委員長

平田 明美

職務代理者

榮利 隆一

教育委員

足立 原 威

教育委員

岡本 弘之

教育長

熊坂 直美

調整職員

井 工 守